

## 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和4年8月4日

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4670103193
法人名	社会福祉法人 松恵会
事業所名	グループホーム ほのぼの
所在地	鹿児島県鹿児島市西別府町1801番地 (電話) 099-283-7112
自己評価作成日	令和4年6月7日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/">http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/</a>
-------------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センター福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	令和4年7月5日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームほのぼのは、季節の花や果物の成長に触れ朝日に目覚め夕日の沈む様子を楽しむ環境にあります。入居者様は、介護度の違いがありますが、入居者様同士声を掛け合い穏やかに過ごされています。スタッフは、出来ない事は一緒に手伝い、ご自分で出来ることは時間がかかっても待つ姿勢でその方らしい生活を送られることに努めています。コロナ感染対策の中、ご家族の希望をお聞きし、利用者様との間に入ることで寂しい思いをされないように工夫をしています。暦通りの行事の他に、工作、お楽しみ会等の開催、毎日の散歩、脳トレは日課になり楽しまれています。ほのぼのの便りや、体調報告は電話での連絡をまめに行い心配をされないように心がけ支援しています。

- ・当事業所は、自然豊かな環境の中にあり、緑色一色に包まれ、施設の入所者は、毎日自然の中で穏やかな生活を送っている。
- ・同敷地内には、多数の法人の関連施設や協力医療機関があり、24時間医療連携体制が整っている。
- ・職員間の関係も良好で勤務交代や行事等に関する協力体制ができています。職員は利用者に対するケア等について考えが一致している。
- ・敷地内には季節の花々がたくさん植えられていて玄関口が花で飾られている。菜園があり、利用者は野菜の生育や収穫を楽しみにしている。
- ・毎月、家族に送っているお便りは、工夫を重ね、利用者の笑顔満載の写真と一言の言葉を添えて届けている。
- ・コロナ禍の中、家族が面会の折、日常生活の状況を時間をかけて細かく説明したり、ライン交換も行い、家族との距離が近くになるように取り組んでいる。
- ・決まった時間・決まった流れではなく、利用者の希望・要望を聞き取り、毎日の生活をできるだけ利用者に合わせて過ごしやすように支援している。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	毎朝申し送り後、理念を唱和します。又、研修会、スタッフ会議では、理念をよく理解する事を取り入れ実践に繋げています。	理念は玄関口・ホール・事務所に掲示し、パンフレット等に掲載している。申し送り時や朝礼時の後に唱和し、スタッフ会議等で振り返りを行っている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一人として日常的に交流している	感染対策中で現状は難しいですが、食材は地域の商店街を利用しています。ボランティアでピアノ演奏会に来てくださる高校生からDVDが届き、鑑賞会を行いました。	コロナ禍で、地域の交流は自粛している。地域のゴミ拾いやごみ収集場所の掃除は継続して行っている。草払いのボランティアには来てもらっている。地域の商店街での買い物や地域への散歩時の挨拶等はしている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	感染対策中で現状は難しいですが、緩和が近くなって来たときに、ボランティアの受け入れや数年続いている地域の講師を招いての臨床美術を行う予定です。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	感染対策中ですので運営推進会議は行えていない状況です。ほのぼのの便りや、行事予定表、職員研修報告等を作成し委員の方に郵送や手渡しし、意見をいただいています。	コロナ禍で、集まり事が難しく事業所の現状や行事等を文書にして、便りと一緒に家族や委員へ郵送や持参している。面会時や電話等で感想を聞き、民生委員の交代や地域からの相談があれば、対象施設につないでいる。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。	市町村の担当者には、手続きや確認等の相談に意見や助言を頂いています。	介護保険の手続きや相談事の際は窓口へ出向いている。法人全体で市から講師を呼んで研修を行っている。市主催の研修はオンラインで参加している。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	法人合同の研修会やホームでの研修会に沿って身体拘束の勉強会を実施し日常のケアの確認や振り返りなどを職員に理解を深めている。特に言葉による行動制限や気持ちの押さえつけなど無いように繰り返し確認している。玄関の鍵は開放し身体拘束にならない努力をしています。	身体拘束廃止委員会がある。マニュアルを基に法人で3ヶ月に1回勉強会をしている。当事業所でも研修計画の中で実施している。言葉遣いについては職員間でお互いに注意している。玄関は、昼間は施錠していない。外出希望者は周辺へ散歩に出かけることで対応している。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	法人合同の研修会やホームでの研修会に沿って虐待防止について学ぶ機会をもち、職員にケアの振り返りを行い虐待防止を徹底している。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	法人合同の研修会やホームでの研修会に沿って権利擁護と成年後見制度について学ぶ機会をもち活用できるようにしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>契約時、改定等の時は、十分な説明を行っている。相談しやすい関係性を作り安心していただく努力をしています。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>利用者やご家族との信頼関係を築くよう接し日常の面会、ホームの便り、電話連絡等でご家族からの心配事や利用者の想いをお伝えしています。職員全体で要望等について全員で検討、改善に努めています。</p>	<p>利用者には、日常の生活の中で意見や要望を聞けるように話しかけをしている。家族は面会時や電話で聞いている。家族から「異臭がする」という事で、点検を行い施設の入り口に消臭機器を取り付けたり、防災頭巾をヘルメットへ変更した事例がある。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>毎月のスタッフ会議、日々の申し送りや個人面談で意見や提案を聞き代表者に報告し反映する機会を作っています。</p>	<p>毎月のスタッフ会議や業務の中で意見や要望を聞き取っている。個人の面談にも応じている。利用者に対する職員の気づきを大切にしており、気軽に言える環境作りをしている。水分の摂取量が少なく、飲む為の工夫として梅ジュースを作ったり、トイレ消臭剤を工夫している。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>代表者は、労働時間の改善や労働時間、やりがいなど職場環境、条件の整備に努めています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>職員全体を把握し、個々の指導や法人全体の研修会を開催しています。又そとの研修会の確保や職員のケア向上に向けて取り組んでいます。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>グループホーム連絡協議会に加入し研修会に参加しています。同系列のグループホームの管理者会議にも参加して情報交換などでサービスの質を向上する取り組みをしています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		○初期に築く本人との信頼関係  サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	入居者の新しい住まいの不安を和らげる為、出来るだけ寄り添いお話をお聞きしながら不安を少しでも取り除けるよう信頼関係を築けるように努めています。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係  サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	入居に当たりこれまでのご苦労やこれからの不安と希望をじっくりとお聞きし、穏やかに過ごしていただけるように、努めます。		
17		○初期対応の見極めと支援  サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	利用者やご家族の希望、不安をしっかりお聞きし、何が一番の悩みなのか、希望なのかを見極め、職員間でカンファレンスを行い支援に努めます。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係  職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	利用者の想いと今までの過ごされた環境、考え方を理解し、尊厳をもち生活されるよう、お一人一人の想いに傾聴し築いています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係  職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	家族や本人の立場に立ち、面会や電話、担当者会議でお悩みをお聞きし、穏やかに過ごされ利用者の理解を築いています。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援  本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	コロナ感染の中、窓越し面会の時は、携帯で会話をされるようにしています。TV電話やラインにて写真、ほのぼのの新聞を毎月発行しご家族の心配を少しでも軽減されるように務めている。	コロナ禍で馴染みの関係継続が難しく、ドライブで地域の知人と窓越しに挨拶したり、手紙や電話・毎月の便りにより利用者の現況を家族へ伝えるように心がけている。美容師は2ヶ月ごとに来所している。	
21		○利用者同士の関係の支援  利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者の個性を尊重し個性を生かせるように、職員の統一したケアで把握し、利用者様の間に入れるケアに努めています。		
22		○関係を断ち切らない取り組み  サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	入院されたり、特養に入所された方がいらっしゃいますが、ご家族が相談に来られたり、近状報告をお聞きする事で支援しています。再入居の手続きされている方や紹介も多くあります。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	日常の会話の中から本人の希望や意見を聞き出せる工夫をし、職員間での情報の共有をしています。困難な方は、ご家族の話から希望をお聞きし、会話に取り入れ引き出せる工夫をしています。	日々の暮らしの中や入浴時・個室でゆっくりしている時等に話している。気分を変えてドライブで思いを聞いたりしている。意思疎通の困難な利用者には、仕草や表情・動作等で把握するようにして、本人中心の支援をしている。	
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	本人の話しやご家族の協力で出来るだけ把握に努めています。		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	その方の想いや体調でも、出来ることできない事などを把握し気持ちに寄り添い皆様に満足頂ける支援に努めています。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	利用者・家族の希望をお聞きし、趣味や生活習慣、馴染みの場所や人との関りなどを介護計画に反映しています。	利用者・家族から思いや希望を聞いている。主治医や看護師より意見を聞き職員で話し合い介護計画を作成している。モニタリングは3ヶ月ごとに実施。見なおしは更新時や変更時にしている。	



自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映  日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	毎週火曜日のカンファレンス、月1回のスタッフ会議で、一人づつの確認を行いケアに活かしています。日々の生活などでの気づきや面会での家族の思いなど申し送りで把握しています		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化  本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	利用者の体調や思いに触れる事を優先し、その都度対応できるように職員間での連絡を密にし把握に努めています。		
29		○地域資源との協働  一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	消防訓練は消防員の協力を頂いています。草払いで地域のボランティアにいられた時、お茶出しに利用者を持っていき、ふれあいを持っていただきます。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援  受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ご本人、家族の希望をお聞きしかかりつけ医で定期的な受診及び検診を行い、健康管理に務めています。又専門の治療が必要な場合は、ご家族の希望の病院を受診しています。	契約の時、かかりつけ医の確認をして、希望通りの医療機関にしている。他科受診は家族の協力を求めている。協力医との連携も細かく適切な医療ができるように24時間医療連携体制が整っている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>協力病院の看護師に情報や心配事を相談しています。体調変化や気になる事があった時はその都度、相談や助言を頂き受診に繋がります。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>常に協力病院の看護師やソーシャルワーカーに情報提供や相談を行い協力体制を作っています。本人や家族の希望をお聞きし安心していただけるよう支援しています。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>家族や本人の意向をお聞きし、入居前の段階の時から、終末期や重度化した時の話を段階的に聞きし、希望や不安を少しでも緩和出来るように支援しています。</p>	<p>マニュアルがある。本人や家族とも早い段階から連携を密にして、家族の意向に添えるようにしている。看取りの希望がある時は、協力医療機関が近隣なので医療機関から往診してもらい、主治医と連携をとっている。見取りの経験がある。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>研修会での実技や看護師を交えて勉強会を行い急変時に対応できる体制を取っています。又スタッフ会議でのヒヤリハットの振り返りで事故につながらないように話し合います。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>消防署の協力を得ながらの避難訓練や自主訓練を行っています。災害対策の研修を行い法人全体での災害対策を行っています。</p>	<p>マニュアルを基に、法人全体での避難訓練を消防署の立ち合いで実施している。施設独自で自主訓練を年2回行っている。避難場所は駐車場になっている。緊急の連絡網には住民も数名入っている。防災頭巾やヘルメット、防災器具もある。水・米・カレー・鯖缶・乾パン・チョコレート等を3日分位、備蓄している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保  一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	食事や入浴、排せつの支援など日常のケアはその方にあった声掛けや状況での工夫をしています。	年間の研修計画の中でマニュアルを基に勉強会を実施している。入室時のノックや声掛け、排泄時の羞恥心等へ配慮している。利用者はさん付けで呼び、毎日の衣類の着がえ等は自己決定しやすい環境づくりを心掛けている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援  日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	利用者の話に耳を傾け、日常生活の中で思いや希望を見つけだし、思いを表現できにくい方は、表情などで汲み取る努力をしています。		
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人一人の調子や希望に合わせて、お好きな事を見出し、職員や他の利用者様との共に楽しみの幅を広げられるようにその方らしい暮らしに沿って支援しています。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	入居時や、面会の時の会話の中から、今までの生活の様子や好みの服などをお聞きし、希望に沿えるように支援しています。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	季節の食材を出来るだけ使い食事の準備やあとかたづけなども手伝っていただいています。コロナ対策の中、園外での食事が出来ないため、お弁当や、庭でのお茶の時間を楽しんでいます。	食事は職員が作っている。季節の野菜を使って、食事形態にも配慮している。行事食はおせち・ひな祭・クリスマス・敬老会等、誕生日はお寿司等で祝っている。利用者は台ふき、お盆拭き・食材の皮むき等を職員と一緒にしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>その方に合った食事形態や体調に合わせバランス良く食べて頂けるように工夫しています。</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている</p>	<p>毎食後、その方の口腔状態やできることを尊重し支援しています。</p>		
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている</p>	<p>利用者それぞれの排泄パターンを把握し排泄チェック表を活用し排泄自立を支援しています。又排泄時の羞恥心や不安を軽減できるように支援しています。</p>	<p>排泄記録を毎回記入し排泄のタイミングをのがさないように声かけしている。基本はトイレにて誘導をしている。リハビリパンツから布パンツに、オムツからリハビリパンツと布パンツに移行した事例がある。</p>	
44		<p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる</p>	<p>緩下剤使用の方がいますが、なるべく自然な排便が出来るように確実な水分摂取や食材に気をつけています。又毎日のラジオ体操、散歩も行っています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援  一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	利用者の体調や希望を尊重し入浴しています。シャワー浴や浴槽に入られる方などその方の希望に沿って計画します。	基本週3回の入浴予定であるが、利用者の希望や要望をくみ取り対応している。シャワー浴や清拭・足浴等を行って体調に合わせている。嫌がる利用者がいても時間や職員をかえたり工夫して支援している。	
46		○安眠や休息の支援  一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	就寝や起床時間は基本の時間がありますが、ご自宅で過ごされていた時のような時間で就寝、起床を遅えて過ごされています。		
47		○服薬支援  一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	居宅管理指導を導入しており、薬剤師からの利用者の薬についての指導を受け、理解に務めています。誤薬が無いようにダブルチェックを、徹底しています。		
48		○役割、楽しみごとの支援  張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	その方に合った家事手伝いや役割を見つけ出し楽しみを見つけ出しています。毎日の散歩では、季節の花や野菜に触れる事を日課にして気分転換を行っています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	コロナ感染の中では、外出もままならない状況ですが、ドライブを楽しまれています。普段は年6回の園外活動やご家族の希望をお聞きし、買い物、墓参り、お見舞いなどその方に合った支援をしています。	日常的には広い法人の敷地内を散歩して外気浴をしている。感染対策を十分に行い、季節の花を見物したり景色を眺めたり、ドライブで車から降車する事なく楽しんでいる。出来るだけ外出の機会を工夫している。	
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	普段はお金を所持されることはありませんが、個別処遇の時はご家族に相談しおこずかいを持たれ、お土産や、好きなものを購入されています。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している	ご家族や友人宛にお手紙のやり取りをされている方がいます。ご家族からの毎日の電話や、面会が出来ませんのでTV電話で話していただいています。		
52	19	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	ほのぼの内は、温度、湿度の確認、トイレは自動消臭機が置かれています。玄関、食堂、居室には季節の花を生けています。居室は、お好きなもの懐かしいものをに囲まれるようご家族の協力いただき落ちつけるお部屋に心がけています。	施設内は天井が高く明るい。エアコンで快適に温度調整している。換気も定期的に行い、空気清浄機もある。異音や不快になるような刺激もなく安心して昼間は殆どの利用者がホールで過ごしている。テレビ・テーブル・ソファ等がある。壁には珍しい臨床美術の作品や手作りの季節の作品が掲示されている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>個性を尊重し、自由にくつろいでいます。その方にあった会話やTV、気持ちを汲み取りレクリエーションを、行っています。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>ご自宅で普段使われている物を持ってきていただきお好きなものに囲まれて過ごされています。又お手紙を書くことに楽しみを持たれている方は、居室での時間を楽しまれています。</p>	<p>ベッド・タンス・エアコン・洗面台等の設置がある。寝具類は利用者の方で、使い慣れたものを持ち込み、季節ごとの入れ替えをしている。アルバム・家族写真・仏壇・人形・時計・花等の持ち込みがあり、居室で思いに添った生活ができるよう工夫している。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>利用者様の希望を取り入れ動きやすい部屋作りや、食堂での役割を見つけ、出来ることをお。</p>		



## V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
			2 少しずつ増えている
		○	3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き生きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない